



目片市長
市民フォーラムで答える

防災行政無線・JR の運休情報 10月をメドに実施を検討します

… 9月議会で決断するつもり …



こんにちは

岸本のり子です

07年9月2日号

発行 日本共産党
大津湖西地区委員会
岸本のり子
連絡先 大津市和邇春田2丁目
TEL 594 / 6099-1

14

日本共産党

合併前も、合併してからも

防災行政無線の活用」を訴え続けた日本共産党議員団

住民のみなさんと力あわせて実現へ



大津市は、平成19年度から10年間のまちづくりの指針となる総合計画を策定。

市長がまちづくりを直接市民と語る合同市民フォーラムが市内5ヶ所で開かれることになりました。

（来年の市長選挙で、再選をめざす、現職市長の強み」を發揮）

その一回目が8月26日（日）和邇文化センターで行われました。

市民の声を聞く場では、開口一番、安心安全のため、防災無線でJRの情報を知らせてほしいとの発言が…

市長は 議会でもお話しを聞いて。9月議会で一定決断するつもり。10月をメドに実施を検討する」と答えました。

合併したとたん「合併協議」で決まったことだからと時報以外放送されなくなつた防災行政無線。

谷なおみ前市議や、岸本のり子市議が議会ごとに子どもたちの通学の安全のため、必要な情報を」と訴え続けてきました。今年2月に取り組んだ防災無線の活用を求める請願」では約2千人の方々から署名が託されました。住民のみなさんの世論や運動で、やっと実現のメドがたちました。



- ★ その他、参加されたみなさんの発言から
- ★ 甲学校の給食を廃止しないで」に対し、市長は、至市で実施しようとする30億円かかる」と財源問題で回避
- ★ 大型産廃施設計画の白紙撤回を県に求めよう。
- ★ 和邇中の不法投棄はひどい。自然環境を守るというのなら監視の強化を。大型ゴミ有料化でさらに不法投棄が心配。
- 政治は一夜にして変わる合併に転換
- ★ 大型産廃施設計画は現在、知事の凍結宣言にしたがっているが、以前、一夜にして政治は変わると合併に転換した市長。また変わるのではと心配。結の湖都大津」の結（ゆい）とは行政と市民の信頼が一番なのでは？
- 市長は「覆さない」市民の意思」を尊重する」と明言。
- ★ 合併への最終決断は湖西バイパスの無料化
- ★ 市長は「合併は後藤町長の勇断、元志賀町議（保守公明）の熱意にもよるが、湖西バイパスが合併によつて、60億円が30億円で譲渡されること」で合併への最終決断をした」との発言に、それが合併の本意か、湖西バイパス無料化が一番の理由か」と詰問される方も…